

9:00 オープニングセッション 【中央棟2F201大講義室】 9:00

主催者挨拶 天野 光一 土木学会景観・デザイン委員会委員長
 基調講演 「東日本大震災を受けて」 青山俊樹 (公益社団法人日本河川協会 理事)

10:10 休憩 10:10

10:25 セッションA1 まちの景観と回遊性 【発表会場 220大会議室】 10:25

司会 北村眞一 山梨大学
 コメンテータ 羽藤英二 東京大学

D部門 会話内容に着目した街歩き体験の分析
 モウ大喜 東京大学工学部社会基盤学科 / 福井恒明 福島秀哉

D部門 自転車の魅力と都市景観
 天海聡 大阪工業大学大学院 / 田中一成 吉川眞

D部門 都市地域におけるまちかど空間
 成谷博光 大阪工業大学大学院 / 田中一成 吉川眞

D部門 都市空間の回遊行動にみる場所を介したインタラクションの記述と特性に関する研究
 長澤将皓 東京都水道局 / 佐々木葉

12:25 12:25

昼休み 昼休み

13:20 セッションA2 景観分析手法の有効性 【発表会場 220大会議室】 13:20

司会 屋代雅充 東海大学
 コメンテータ 岡田智秀 日本大学

D部門 街歩き体験に対する時間評価に街路の構成が及ぼす影響
 土屋浩伸 東北大学大学院情報科学研究科 / 平野勝也

D部門 都市における隙間空間の分析
 中山雅淑 大阪工業大学大学院 / 田中一成 吉川眞

D部門 空間の帰属認識に着目した公開空地の心理的公開性
 瀧川翼 東北大学大学院情報科学研究科 / 平野勝也

D部門 季節変化をとともう緑景観のモデル化
 大野陽一 大阪工業大学大学院工学研究科 / 吉川眞 田中一成

15:20 15:20

15:20 ポスター発表・演習作品展 発表コアタイム 【ポスター：中央棟1F DOCK】 15:20
 16:10 【演習作品：中央棟2F（大講義室前ロビーほか）】 16:10

16:10 セッションA3 地域景観の把握 【発表会場 220大会議室】 16:10

司会 斎藤 潮 東京工業大学
 コメンテータ 高橋靖一郎 (株)L.P.D

D部門 地域景観の発見 ～鉄道ネットワークに着目して～
 中嶋俊輔 大阪工業大学大学院工学研究科 / 吉川眞 田中一成

D部門 プロトコル分析を用いた地域イメージの想起プロセスに関する研究
 藤井元希 早稲田大学大学院創造理工学研究科 / 佐々木葉

D部門 風景の多元性に着目した地域認識に関する研究
 -鉄道の車窓風景を対象とした写真投影法実験を用いて-
 藤澤奈緒 早稲田大学大学院創造理工学研究科 / 佐々木葉

D部門 旧淀川右岸地域の都市変遷
 西本貴洋 大阪工業大学大学院工学研究科 / 吉川眞 田中一成

18:10 18:10

移動 移動

18:30 懇親会 【中央棟1F DOCK】 18:30
 20:30 20:30

セッションB1 風景論の可能性 【発表会場 201大講義室】 10:25

司会 関 文夫 日本大学
 コメンテータ 中井 祐 東京大学

C部門 「下流志向」と景観
 高尾忠志 九州大学大学院

C部門 私の風景の日常性と地域景観認識モデル
 佐々木葉 早稲田大学

D部門 景観に対する情動反応及び評価に関するNIRSを用いた室内脳科学実験
 松本純也 京都大学大学院工学研究科
 / 山田圭二郎 精山明敏 吉村晶子 川崎雅史 久保田善明

12:25 12:25

昼休み 昼休み

セッションB2 空間／景観の持続性 【発表会場 201大講義室】 13:20

司会 佐々木葉 早稲田大学
 コメンテータ 真田純子 徳島大学

D部門 文化的景観保全に係る地域社会の協働に関する研究
 田中尚人 熊本大学政策創造研究教育センター
 / 岩田圭佑 野原浩大朗

D部門 芸術家が農山村の住民活動に与える影響に関する研究
 -徳島県「上勝アートプロジェクト」を例として-
 下田香保里 熊本大学大学院自然科学研究科 / 星野裕司 仲間浩一

D部門 湯布院町湯湯区における共同温泉の維持管理体制と合意の仕組み
 西村菜美 株式会社福山コンサルタント
 / 高尾忠志 樋口明彦 榎本碧

D部門 住宅地におけるクルドサック空間の利用と維持管理
 高橋朋子 東京大学大学院工学系研究科 / 福井恒明 福島秀哉

15:20 15:20

セッションB3 景観の制度・運用 【発表会場 201大講義室】 16:10

司会 脇坂隆一 国土交通省
 コメンテータ 高尾忠志 九州大学

D部門 都市公園に係わる技術基準等における景観の位置づけに関する研究
 曾根直幸 国土交通省国土技術政策総合研究所 / 阿部貴弘

D部門 海岸地域における広域景観計画の運用実態に関する研究
 -関門地域を対象として-
 清永修平 日本大学大学院 / 横内憲久 岡田智秀

A部門 土地区画整理事業における一括業務代行方式による公共施設のデザインと土木設計家の役割
 関文夫 日本大学 / 高橋靖一郎 長東政幸

D部門 街路空間デザインと公的討議に関する一考察
 大山雄己 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 / 羽藤英二

18:10 18:10

移動 移動

9:30 セッションA4 環境認知の手がかり 【発表会場 220大会議室】

セッションB4 防災と景観 【発表会場 201大講義室】

9:30

司会 山下三平 九州産業大学 コメンテータ 山田圭二郎 京都大学	D部門 アニメ映画における音を用いた環境表現に関する研究 屋久拓朗 熊本大学大学院自然科学研究科 /星野裕司 増山晃太 尾野薫
	D部門 森林内遊歩道における歩行者の場所の記憶に関する研究 浜崎進 埼玉大学大学院理工学研究科 /深堀清隆 窪田陽一
	D部門 店舗の知覚過程における注意の偏り 白柳洋俊 東北大学大学院情報科学研究科 /平野勝也 和田裕一
	D部門 サインの配置・方向性による空間構造評価 山下和英 大阪工業大学大学院工学研究科 /吉川真 田中一成

司会 小野寺康 小野寺康都市設計事務所 コメンテータ 真野洋介 東京工業大学	D部門 三陸地方沿岸における神社立地の特徴 —津浪常襲地帯の集住地に関する一考察— 尾崎信 東京大学大学院工学系研究科 /金井雄太 中井祐
	D部門 微地形と水害に着目した仙南平野の神社立地特性 宮坂知成 東京大学大学院工学系研究科 /中井祐 尾崎信
	D部門 洪水常襲地における神社立地に関する基礎的研究 ～黒部川扇状地・富山県入善町を対象として～ 服部周平 株式会社鹿熊組 /二井昭佳
	B部門 岩手県上閉伊郡大槌町の復興計画について 中井祐 東京大学大学院工学系研究科

11:30

11:30

昼休み

昼休み

12:30 セッションA5 生活者の風景 【発表会場 220大会議室】

セッションB5 街並みの論理 【発表会場 201大講義室】

12:30

司会 吉川真 大阪工業大学 コメンテータ 青木俊明 東北大学	D部門 まちの個人史と準拠集団に着目した空間行動分析手法 野末遥 東京大学大学院工学系研究科 /伊藤創太 羽藤英二
	D部門 町の変化に対する住民の記憶とその特徴 ～東京都文京区内の横丁を対象にして～ 伊藤隆彬 東京大学工学部社会基盤学科 /福島秀哉 中井祐
	D部門 来訪者による生活景の捉え方に関する研究 渡邊優 早稲田大学大学院創造理工学研究科建設工学専攻 /佐々木葉
	D部門 眺め方と描かれた地域の把握からみた絵図の描画要件に関する研究 谷口亮 早稲田大学大学院創造理工学研究科建設工学専攻 /佐々木葉

司会 窪田陽一 埼玉大学 コメンテータ 福井恒明 法政大学	C部門 芦原義信の宿題「隠れた秩序」への一つの回答 —日本人の空間秩序感覚に関する考察— 篠原修 GSデザイン会議
	D部門 宮脇檀の住宅地設計の思想 小川正人 九州大学大学院工学部 /高尾忠志 樋口明彦 榎本碧
	D部門 坂道が商店街に与える空間的影響に関する研究 —傾斜角に着目した店舗構えとあふれ出しの特徴— 平出崇文 日本大学理工学研究科 /横内憲久 岡田智秀
	D部門 空間における人の存在の認知特性が街路イメージに及ぼす影響 渡辺佑未 東北大学大学院情報科学研究科 / 平野勝也 和田裕一

14:30

14:30

休憩

休憩

14:40 セッションA6 都市空間の変遷 【発表会場 220大会議室】

セッションB6 デザインの実践・教育 【発表会場 201大講義室】

14:40

司会 篠原修 GSデザイン会議 コメンテータ 知野泰明 日本大学	B部門 伊万里市の形成過程と中心市街地の現状の紹介 高阪雄一 伊万里市
	D部門 1960年代の福岡市政変遷にみる都市戦略のあり方に関する史的考察 石橋知也 福岡大学工学部社会デザイン工学科 /柴田久
	D部門 近代大井町観光業における「六間巾道路」の役割 大井晴奈 岐阜大学大学院工学研究科 /出村嘉史
	D部門 中心街構造の歴史的变化における 交通施設整備の影響 川面顕彦 東北大学情報科学研究科 /平野勝也

司会 天野光一 日本大学 コメンテータ 松井幹雄 大日本コンサルタント	A部門 水仕舞いを施した擁壁のコンクリート表面性状の変化と エイジングの考え方 五味傑 日本大学理工学部土木工学科 / 杉田翔梧 関文夫
	A部門 歩行者に着目した都市デザイン-前橋市JR前橋駅北口広場- 松井淳 前橋工科大学工学部総合デザイン工学科 / 遠藤精一 稲見成能 笹敦 塚田伸也 桜沢拓也
	C部門 土木学会デザイン賞の意義と課題 福島秀哉 東京大学大学院工学系研究科 / 福井恒明 真田純子 崎谷浩一郎
	C部門 コンセプチュアルデザイン・構造デザイン・歴史の統合を目指して 鈴木圭

16:40

16:40

休憩

休憩

16:50 クロージングセッション 【201大講義室】

17:00 閉会にあたって 上島顕司 景観・デザイン研究編集小委員会委員長

17:00